

学生スタッフ大募集!

私たち学生スタッフは、「関大生にボランティアを広めること」を目的に活動しています。主にボランティア情報の提供やイベントの企画・運営、ボランティアへの参加などを行なっています。学生スタッフの活動では、ここでしかできないことが経験でき、達成感、やりがいをととも感じられます。大学生になって新しい自分になりたい、ステップアップ



ボランティアセンター
でお待ちしています!!

したいと考えている方、ぜひ一度ボランティアセンターに来てみてください。ライバルであり、気の置けない仲間とのかけがえない時間が待っています。充実した大学生活になること間違いなしです!

ボランティアに参加することはもちろん、企画者側として関わることで、様々な方との「輪」を創り、広げ、繋げませんか?

編集後記

他の事業と重なり、なかなか作成に取り掛かれなくて完成できるのか不安でした。しかし思った以上のボラリーができて嬉しいです。この作成に関わってくれた皆さんに感謝します。(こみー)

編集長に就任し、今まで編集委員として参加するのは違った編集となりました。今後も関大生がボランティアに興味を持つきっかけとなるようなボラリーにしていきたいです。(谷ちゃん)

ボラリーが無事に完成を迎えることができ本当に良かったです。皆さんがボランティアに参加するきっかけとなれば幸いです。(やっすん)

ボラリーを担当することになりとても光栄です。ボランティア団体の活動が読者の皆さんに伝われば幸いです。(どいこー)

編集長：谷ちゃん

編集委員：こみー、どいこー、やっすん

人との繋がり、輪が広がると毎日が楽しくなりますよね(^^)ボランティアを通じてできた輪がみなさんの楽しい毎日の一部になることを願っております。

(VC職員W)

Volury

ボラリー 関西大学ボランティアセンター通信

Vol.23

発行日：2014年(平成26年)4月1日
発行：関西大学 ボランティアセンター
大阪府吹田市山手町3丁目3-35
〒564-8680 / TEL.06-6368-1121
<http://www.kansai-u.ac.jp/volunteer>

Index:

▶P1~2
ボランティアセンター紹介
/学生の活動は…?

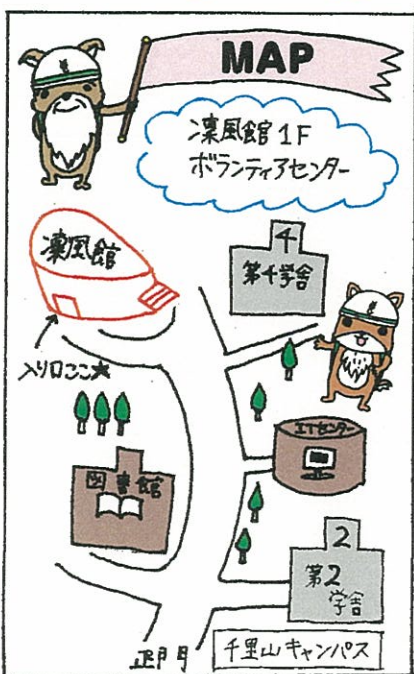
▶P3~4
あなたにおすすめの
ボランティア

▶連載 第10回学生スタッフ
ボランティア体験隊

▶P5~8
ボランティア団体紹介

創るう、
広げよう、
繋げよう、
君と私の
ボランティアの

輪



関西大学ボランティアセンター基本方針

関西大学ボランティアセンターは、本学学生の公益に適った社会参画活動を支援することにより、学生の自主性と社会性の涵養に資することを目的としています。



ボランティアコーディネート

ボランティアに興味はあるけれど、どんなボランティアに参加したらいいかわからない、どんなボランティアがあるかわからない、といった方に職員や学生スタッフがボランティアを探お手伝いをします。



ボランティア情報の収集及び提供

環境保全、イベントの運営、福祉関係など、様々なボランティアの情報を収集し、ボランティアセンターを訪れた方に提供しています。また、センターに来て、メール登録をいただいた方には、定期的にボランティア情報を配信しています。ぜひ、ご利用ください。



様々な講座・講習会

ボランティア入門講座や、車いす体験講座など、様々な講座・講習会を開催しています。ボランティアに踏み出すのにピッタリなプログラムを用意していますので興味のある方はぜひ参加してください！



ボランティアセンターHP

ボランティアセンターHPではボランティア情報や体験報告などさまざまな情報を公開しています。ぜひ、アクセスしてください！



学生スタッフの存在は知っているけど、具体的に何をしているのかわからない！またはそもそも学生スタッフって何？といった方のために、このページでは、関大生にボランティアを広めることを目的に活動している学生スタッフの普段の活動や、学生スタッフが企画するボランティア体験ツアーを紹介します！



- ・ニックネーム：ニーヤマ
- ・学部・学年：経済学部・2年次生
- ・おすすめのボランティア：イベント系

学生スタッフの活動のやりがい

学生スタッフの活動ではボランティア学生や、職員さんなど、たくさんの方々と接することができるので、自分が今まで持っていなかった考え方を学べ、自分の成長に繋げることができるのがやりがいです。また、ボランティア体験ツアーを企画するときに、どんなふうに企画・運営をすれば、参加学生が楽しく活動できるのかを考えることは難しいですが、参加学生の楽しかったという感想を聞くと、学生スタッフをやっていて良かったと思います！

9:00	12:10	13:00	18:00	19:30	20:00
授業	授業	授業	授業	授業	授業
	昼食	コーディネート	余暇	MT	余暇

ボランティア体験ツアー

ボランティアに興味はあるけれど不安で踏み出せない、という方に気軽に一歩踏み出してもらうことを目的に、学生スタッフが「ボランティア体験ツアー」を企画・実施しています。学生スタッフはボランティア体験ツアーに参加した学生と活動しながら交流し、ボランティアの魅力をお伝えしています。



学生スタッフの声

皆さんはボランティアと聞いてどんなイメージを持ちますか？堅苦しいものと思う方も多いかもしれません。しかし、そんなことはありません。ボランティアの種類は幅広く、楽しいもの、貴重な経験ができるもの等々です。そして、人と人との「輪」の広がりや繋がりを感じられる活動でもあります。あなたもボランティア活動を通して「輪」を広げてみませんか？ボランティアに興味がある方はぜひ、ボランティアセンターへお越しください。個性豊かな学生スタッフたちが、あなたにぴったりのボランティアを探お手伝いをします！



このページでは、初めての方に学生スタッフが企画するおすすめのボランティアを紹介します。ボランティアには気軽に参加できるものがたくさんあり、参加することによって社会、地域、人のためだけでなく、ボランティアの経験が自分自身をより豊かにすることにも繋がります。千里の道も一歩から!!あなたも未来への一歩を踏み出してみませんか。



関大クリーン大作戦

毎月1回千里山キャンパスで、「大学周辺の清掃活動」と「図書館の本の落書き消し」を行っています。

気軽に参加でき、簡単な作業をしながら他の関大生と親睦を深めることができるので、初めての方におすすめです!!



淀川掃除

毎月第1日曜日に淀川河川公園で清掃活動を行っています。ごみを拾いながら参加者と楽しく交流でき、環境保全にも貢献できる、とてもやりがいのあるボランティアです。



みんなで守ろう!蛍の光ボランティア

大阪府高槻市の新川沿いで、大阪府の絶滅危惧種に指定されている姫蛍の保護を行っている団体のお手伝いをさせていただくボランティアです。事前に参加者で考えたデザインで灯ろうを地域の方々と協力して並べます。夜にはライトアップされ、とても感動的なボランティアです。活動日程:5月17日(土)



そのほかにも様々なボランティアを企画、紹介しています。きっとあなたにぴったりのボランティアが見つかるはず!!お気軽に凍風館1階ボランティアセンターにお立ち寄りください。

このページでは、私たち学生スタッフが実際に体験したボランティアを紹介します。今回は「関大やったんでいずin東北わくわくマルシェ」と「福井ワーキングホリデー 雪かきボランティア」を紹介します。生の声を聞くことで、実際の活動内容を知ってもらい、興味をもっていただけたら幸いです。



関大やったんでいずin東北わくわくマルシェ

このボランティアには、「被災地のために自分も何かしたい」と思い、参加しました。参加者の中にも同じような想いを持って参加している方がいました。朝寒い中、チラシを配るのはとても大変でしたが、内容に興味を持ってくれる方や、「関大生?すごいなあ!頑張って!」と声をかけてくれる方もいたのが嬉しかったです。企画関係者の方々ほとんどが学生で、様々な方とお話することができ、楽しい時間を過ごすことができました。真剣にかつ楽しそうに活動している姿を見て、このイベントをいいものにしたという思いが伝わってきました。また、着るみを着るという非日常な体験をさせていただきました。このボランティアを通して、改めて被災地について考え、自分自身も楽しみながら被災地支援をすることができました。実際に被災地のために何かしたわけではありませんが、こういった小さなことでも自分ができる支援を探してやってみることが大切なのではないかと思いました。

(参加学生スタッフ みか)



福井ワーキングホリデー 雪かきボランティア(福井県勝山市)

今回、私たちは学生スタッフ2人で福井県勝山市の農村に1泊2日のワークステイに行きました。農村の空き家を貸していただき、その空き家の屋根の雪かきと田舎暮らし体験をするというのが主な活動内容です。最初はただ雪かきをするだけだと思っていたのですが、いざ活動してみると雪かきだけでなく地域の方や勝山市役所の方と交流してご当地の食べ物をいただいたり、勝山市の観光名所や活動についてのお話も聞かせていただきました。また、私たちが泊らせていただいた空き家には囲炉裏や薪風呂などがあり、自分たちで薪を焚いて部屋を暖めたり風呂を沸かすという都会ではできない体験をさせていただきました。雪かきでは、地域の方に教えてもらいながら真剣にかつ楽しみながら活動することができました。雪かきが終わり地域の方に感謝された時には、何とも言えぬ達成感があったことを覚えています。このボランティアのように作業だけでなく、地域の人との交流や田舎暮らし体験などができるボランティアもあります。皆さんも多種多様なボランティアの中で、自分に合ったボランティアを見つけてみてください!!

(参加学生スタッフ もりっち、くらもち)



ここでは、ボランティアセンターが支援している5つのボランティア団体を紹介します。それぞれ特色のある魅力的な団体ばかりです!あなたにぴったりの団体に出会えるかも!?

あかとんぼ

私たちは毎週水曜日に吹田市の小学校で、子どもたちに人形劇や紙芝居を披露するサークルです。長期休みの特に大きなイベントに「チルドレンコンサート」という、子どもたちを招待して実際に劇を披露するものがあります。それをきっかけに子どもたちに声をかけられるようになり、交流が深まるのでとても大切にしているイベントです。とにかく子どもたちとの交流がたくさんあり、とても楽しいサークルです!



あっぶる

私たちは普段、部室で手話の学習や手話を使った簡単なゲームなどを通して、手話力の向上や聞こえない人への理解を深めています。また、学園祭では手話劇など手話の普及活動を行ったり、地域のサークルに定期的に参加することで実践力も養っています。今年度からボランティア団体として積極的に取り組んでいく予定で、その一貫として今年の4月から5月末まで、千里山キャンパスの総合図書館に私たちあっぶるの活動写真が掲載されます。あっぶるの活動や手話について知っていただけたらと思うので是非ご覧ください!



うぶ

私たちは児童が対象の活動をしています。主に毎週水曜日に吹田市内の小学校で、学童保育の子どもたちにペープサート(紙人形劇)や紙芝居を披露したり、一緒に遊んだりしています。また、夏休みの合宿公演、KUシンフォニーホールでの公演など様々な活動をしています。子どもたちとの出会いや、学童保育の指導員の方々との繋がりのおかげで私たちは日々成長できています。この繋がりを大切にして活動していきたいです。



チャレンジャー

月に1~2回、盲学校や障がい者施設に行き、様々な行事のサポートをしています。夏にはキャンプ、冬にはクリスマス会もあり、そのほか長期休みには24時間テレビの募金活動や、子どもと関わるボランティアも行っています。大学生の今だからこそできる体験をすることで、見識を広め、成長しませんか?興味のある方はぜひ一度、話を聞きに来てください!



ユネスコ研究部

私たちは、ユネスコ憲章の理念のもとに活動を行っています。主な活動は、月に1度の吹田市の小学生との交流を基本としており、遠足や宿泊活動を行うユネスコスクール活動などです。さらに、夏に過疎地の小学校に訪問し小学生と科学実験や料理作りをしたり、小学生へのユネスコについての啓蒙活動など様々な交流活動を行っています。

その他にも、多国籍の子どもたちに勉強を教える活動や、吹田市を中心とした地域の活動にボランティアとして参加しています。

